

映画及びドラマ ロケハン助成金交付要綱

(通則)

第1条 岡山県フィルムコミッション協議会（以下「協議会」という。）が実施する、映画及びドラマ ロケハン助成金（以下「助成金」という。）の交付については、この要綱に定めるところによる。

(目的)

第2条 首都圏の制作会社が映画及びドラマの制作に係るロケーションハンティング（以下「ロケハン」という。）を実施する際の岡山までの移動費及び県内での宿泊費に対して一部を助成し、ロケ地としての魅力発信及び映画及びドラマのロケ誘致に繋げることを目的とする。

(交付対象者)

第3条 映画及びドラマ ロケハン助成金の交付対象者は、次の条件をすべて満たす映画又はドラマのロケを実施する首都圏の事業者とする。

- 一 事前に、岡山県フィルムコミッション協議会（以下、岡山県 FC）へロケーションについての相談をし、岡山県 FC よりロケーションについての情報提供を受けていること。
- 二 原則、岡山県 FC スタッフがロケハンに同行すること。
- 三 県内2カ所以上をロケハンすること。
- 四 ロケハン実施後にロケハン実施報告書を提出すること。

(助成対象期間)

第4条 助成対象期間は、令和元年6月1日から令和2年3月31日までとする。

(助成金の交付額)

第5条 助成金の交付額は、一作品あたり一律30,000円とする。

(助成金の交付申請)

第6条 助成金の交付を受けようとする者（以下「事業者」という。）は、ロケハン実施の7日前までに、以下の各様式書類と添付資料を添えて協議会の会長（以下「会長」という。）に提出しなければならない。

- (1) 映画及びドラマ ロケハン助成金交付申請書（様式第1号）
- (2) ロケ支援依頼書（様式第2号）
- (3) 企画書
- (4) その他会長が必要と認める書類

(助成金の交付決定及び助成金額の確定)

第7条 会長は、前条の助成金の交付申請があったときは、当該申請に係る書類を審査の上、適当と認めるときは交付決定を行い、助成金交付決定通知書により事業者に通知するものとする。

(実績報告)

第8条 事業者は、実績報告として、ロケハン終了後20日以内に、以下の書類を会長に提出しなければならない。

(1) ロケハン実施報告書(様式第3号)

(2) 助成金請求書(様式第4号)

(3) その他会長が必要と認める書類

(助成金の支払い)

第9条 会長は、前条の規定による実績報告書の提出があったときには、内容を審査した上、適当と認めるときは助成金を支払うものとする。

(助成金の返還)

第10条 事業者は、この要綱に定める事項に違反して助成金の交付を受けた場合は、既に交付された助成金を会長に返還するものとする。

(助成金の交付限度)

第11条 本要綱による助成金の交付は、当該年度の予算の範囲内において行うものとする。

(その他)

第12条 この要綱に定めるもののほか、助成金の交付に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和元年6月1日から施行する。